

【目次】

- 【1】第 6 回国際大会・第 62 回全国大会のご案内
- 【2】関西支部主催 講演・見学会のお知らせ
- 【3】各研究会(全国・支部)の活動
- 【4】他支部、他学会、その他関連講演・講習会等の案内
- 【5】その他お知らせ・ご連絡



♪==♪==♪==♪==♪==♪==♪

日本生産管理学会関西支部・メルマガ受信希望者各位

「降れば土砂降り、晴れば酷暑」の梅雨も早や中盤となりました。このところずっとですが、この極端さ、予告なく突然に降ったり暑くなったりすることが、最近の天気の特徴です。予兆から勃発まで、時間があまりに短いので、感覚的になかなか追いついていきません。コップからスピルオーバーする、その器自体がとても小さくなってしまったと感じます。

政治も然り。トップの器がとても小さく、小手先の事態を何とか乗り切ることだけに汲々として、全体のつながりを考慮できていません。もちろんこれだけグローバル化した社会において、全体を俯瞰することはとても難しいことです。しかし大国であれば、自己の言動がどこにどれぐらい影響が及ぶかをしっかりと深く検討し、予見することも可能でしょう。戦争などしている場合ではないはずですが。懐を深く器を大きくし、特に発展途上国への配慮や地球環境保護といった長期的、かつ共存共栄の視点に立ち、世界を動かしてほしいものです。

地球環境は私たち自身も日常から意識して行動する必要があります。関西支部では、来たる 8/2(土)「プラスチックリサイクルの今」と題し、講演会&現地見学会を実施します。夏休み中の土曜日でもありますので、ぜひご家族でお越しいただければと思います。

発行：日本生産管理学会関西支部

連絡先：葛西恵里子(ekasai@hi-ho.ne.jp)

**【1】第 6 回国際大会・第 62 回全国大会のご案内**

前回のメルマガでもご紹介しました通り、次回大会は、台中にある嘉義市台湾国立嘉義大学にて行われます。2017 年以降 8 年ぶりとなる海外での開催です。国際大会は学会員のみならず、一般の方も発表が可能です。日本語での発表は「全国大会」の部で 6/30(月)まで受け付けております。

今回、台湾からも約 30 件の発表が予定されております。日本経済が伸び悩む一方、台湾は着実に経済力をつけ、2024 年には 1 人当たり GDP で日本を抜きました(IMF 統計)。TSMC を初め、半導体や精密機械等の製造業が非常に強く、台湾の GDP の約 33%を製造業が占めています。世界平均の約 2 倍に相当する比率です。台湾の先生方と意見交換できることは、とても意義の大きい大会になると思います。ぜひ、歴史と文化の街で、グローバルに議論を深めていきませんか？ 皆様のご参加をお待ちしております。

案内の HP <https://jspm.smartcore.jp/M022/forum/int6th/>

申込ページ [https://jspm.smartcore.jp/M022/forum/int6th/session\\_list](https://jspm.smartcore.jp/M022/forum/int6th/session_list)

**【大会スケジュール】**

2025 年 8 月 28 日(木) (台湾到着)

2025 年 8 月 29 日(金) 9:00～12:10 基調講演・特別講演、13:30～工場見学、18:00～歓迎パーティ

2025 年 8 月 30 日(土) 9:00～16:40 研究発表会、17:30～情報交換会

2025 年 8 月 31 日(日) オプション日程(阿里山観光)

### 【今後の申込スケジュール】

- ・国際大会(英語) 査読なしの発表(予稿 2p)
  - 発表申込受付……………2025 年 6 月 30 日(月)締切
  - 採択通知……………2025 年 7 月 7 日(月)まで
  - 予稿論文の投稿受付※……………2025 年 7 月 31 日(木)締切
- ・全国大会(日本語発表) 査読なしの発表(予稿 2p)
  - 発表申込受付……………2025 年 6 月 30 日(月)締切
  - 採択通知……………2025 年 7 月 7 日(月)まで
  - 予稿論文の投稿受付※……………2025 年 7 月 31 日(木)締切
- ・第一著者としての発表がない参加
  - ・発表者以外の参加申込受付(同伴者を含む)……2025 年 7 月 31 日(木)締切
  - ・参加費の払込(銀行振込の場合)……………2025 年 8 月 7 日(木)締切



## 【2】関西支部主催 講演・見学会のご案内「プラスチックリサイクルの今」

持続可能な経営は、社会や企業にとって非常に大きな問題です。中でもプラスチックは非常に便利な素材である反面、環境への負荷も非常に大きな素材です。

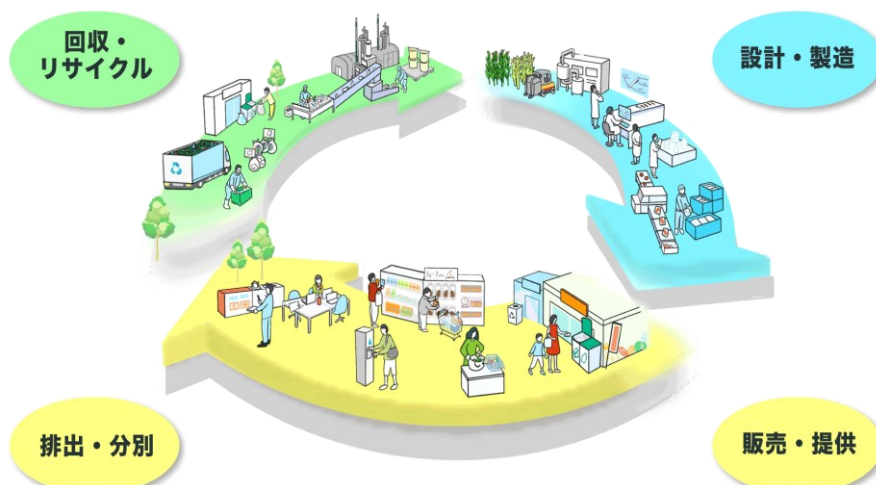
政府は、2022 年 4 月「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」を立案、施行しました。日本では、容器包装等のリデュースを通じたプラスチック排出量の削減、廃プラスチックのリサイクル率 27.8%と熱回収率 58.0%を合わせて 85.8%が管理下に置かれています。しかし一方で、ワンウェイの容器包装廃棄量(一人当たり)が世界で二番目に多いこと、未利用の廃プラスチックが 14%と、かなりの比率であることなど、多くの課題を抱えています<sup>(注 1)</sup>。

この法律は、プラスチック使用製品の設計から廃棄物の処理まで、プラスチックのライフサイクルに関わるあらゆる主体において、資源循環の取組を促進するための措置を盛り込んでいます。さらに 3R + Renewable (3R=Reduce, Reuse, Recycle)を推進するために、事業者、行政のみならず、消費者を含めたすべての関係主体が参画し、相互に連携することが必要です。特に出口である消費者をどのように巻き込むかは推進の大きなカギになります。

施行後 2 年が経過した現在、これらの取組みがどのようになされているか、資源循環の現状と課題包括的に知り、さらに行政の取組みの一例として、神戸市の推進状況についてお話を伺うとともに、消費者を巻き込んでの回収の推進方法を、現地で学べる場として準備しました。ぜひ積極的なご参加をお待ちしております。

8/2 は学校の夏季休暇中かつ土曜日ですので、ぜひご家族でお越しください。

(注 1)2019 年政府「プラスチック資源循環戦略」による



### 【講演・見学会スケジュール】

日時: 2025 年 8 月 2 日(土)13:30-16:30

場所: 神戸市「ふたば学舎」会議室 2-3( <https://futabasyo.jp/> )

〒653-0042 兵庫県神戸市長田区二葉町7丁目1-18 TEL: 078-646-8128

JR 新長田駅から徒歩 11 分、または神戸市地下鉄駒ヶ林駅から徒歩 6 分



#### スケジュールと内容:

13:30-13:35 主催者挨拶

13:35-14:35 講演(1)「プラスチック資源循環促進法と食品の包装分野への影響と現状、今後」(仮)

マツダ包装技術 W&R 代表、(株)東洋紡パッケージング・プラン・サービス シニアアドバイザー 松田修成様

14:40-15:40 講演(2)「住民参加型のプラスチック回収拠点『エコノバ』とは」

神戸市環境局資源循環課長 井関 和人様

15:40-16:30 エコノバふたば(資源回収ステーション)の見学

#### 【参加費・申込方法】

参加費:無料(事前登録制)学会員以外でも、どなたでも参加できます

(右の「QRコード」又は右記 URL より登録ください) <https://forms.gle/WP5LJTZW9vN4BjQUA>

申込締切:2025 年 7 月 26 日(土)まで



### 【3】各研究会(全国・支部)の活動

関心のある研究会がございましたら、直接各「連絡先」までご連絡ください。

#### <1>生産性向上研究会

・今後の研究会日程

2025 年 7 月 19 日(土) 14:00～ 場所:大阪学院大学葛西研究室(対面)及び Web 開催

・連絡先:林 芳樹 ([kyo884@khaki.plala.or.jp](mailto:kyo884@khaki.plala.or.jp))

#### <2>新資本主義研究会

・次回予定:未定

・連絡先:入江安孝 ([yirie@iriesys.jp](mailto:yirie@iriesys.jp))

#### <3>関西生産管理資格制度研究会

・次回予定:7 月 27 日(日)9:30～11:00

場所:Web 開催

・連絡先:佐藤俊一 ([toshi-aoba@mub.biglobe.ne.jp](mailto:toshi-aoba@mub.biglobe.ne.jp))

#### <4>ブロックチェーン研究会

・次回予定:検討中

・連絡先:森山真光 ([moriyama@info.kindai.ac.jp](mailto:moriyama@info.kindai.ac.jp))

#### <5>繊維産業研究会

(1)開催ペース:2 か月に 1 度、参加者から毎回 1 名以上の研究の状況と課題を報告し、お互いの知見を活かして繊維産業の今後を考えていきます。

(2)次回予定:6/28(土), 20:00～ 場所:Web 開催

(3)連絡先:葛西恵里子 ([ekasai@hi-ho.ne.jp](mailto:ekasai@hi-ho.ne.jp))

### 【4】他支部、他学会、その他関連講演・講習会等の案内

<1>【日本経営システム学会】ニューノーマル研究部会 2025 年度第 3 回会合(通算第 36 回)(政策分科会)

=====

■日時:2025 年 7 月 5 日(土曜日) 14 時～15 時 30 分

■講演タイトル:「理研の第 5 期中長期計画＝つなぐ科学の取り組み」

=====

■講師:徳田 潤様(国立研究開発法人理化学研究所 最先端研究プラットフォーム連携事業本部 本部長室 連携促進コーディネーター)

■開催方法:ハイブリッド(ZOOM+対面)\*対面は東京国際工科専門職大学(JR 新宿駅から徒歩5分)

#### ■講演内容:

国立研究開発法人理化学研究所(理研)はこのたび第 5 期中長期計画を策定した。今後 2025 年度から 2032 年までの 7 年間、本第 5 期中長期計画の下で研究を推進する。近年人類とそのすみかである地球は多様な問題に瀕している。CO<sub>2</sub>排出による地球温暖化や化石エネルギーの枯渇、新エネルギー創出の必要性、半導体やエレクトロニクス、インターネット、人工知能(AI)などのデジタル技術の急速な発展が社会にもたらす倫理的課題、それらの問題が社会に引き起こす分断や格差拡大といった社会的問題などである。理研は、日本で唯一の基礎科学の総合研究所として、世界最高水準の研究開発成果を生み出し、日本の科学技術・イノベーションシステムを牽引し、日本のみならず世界の人々と社会へ貢献する役割を果たすこ

とを課せられている。本講演では理研の多様な研究、施策、これまでの成果と今後の方向性を紹介する。

■講師略歴: 徳田 潤

大阪大学大学院基礎工学研究科物理系(電気工学分野)博士後期課程修了(工学博士)。松下電工、イーストマンコダックジャパン、ATMI ジャパン、IDEC、ソルベイ・スペシャルケム・ジャパンと、日系・欧米系企業において研究開発、技術企画、プロジェクト企画・推進、新事業・新商品企画や産業技術総合研究所との組織連携等の幅広い業務を経験。現在は理化学研究所で半導体関係を中心に公的研究機関、大学、国内外の企業との組織連携を担当している。国家資格キャリアコンサルタント。

■参加方法: 以下の URL から出席可否の登録をお願いします。

ご登録締め切りは 2025 年 7 月 2 日 17 時です。

<https://forms.gle/7CrujtpciseH72w99>

オンライン参加のご登録者には後ほど ZOOM 招待状を送付させていただきます。

※ご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

三森八重子・大阪大学招聘教授 dt4y-mtmr@asahi-net.or.jp

## **【5】その他お知らせ・ご連絡**

・支部メンバーコラムへの投稿を募集します!

メルマガに記載のコラム記事をお寄せください。

内容は各自が普段お考えになっていることをつれづれなるままにお書きいただければと思います。

ご本人の署名記事となりますので、ご自身の思いをメンバーや一般の HP 閲覧者に知っていただくよい機会になると思います。

基本的に不適切な場合を除き、内容については寄稿されたものをそのまま掲載いたします。

奮ってご寄稿ください。

・次回メルマガ情報提供のお願い

本メルマガは、関連の皆様の情報で作り上げていきます。

以下の情報をお持ちでしたら、末尾「連絡先」までご一報ください。

なお、**次回発行は 2025 年 8/中旬**を予定しています。

**2025 年 7/末**を目途に連絡をいただけると幸いです。

◎**署名記事を募集**します。ぜひ日頃皆さまがお考えのことをご披露いただき、議論の場にしていければと思っております。

◎他学会・他支部、その他関連講演会、書籍出版等、の情報があればお知らせください。

・読者募集・拡散のお願い

本メルマガは、支部内外・学会内外に関わらず、拡散歓迎です。

生産管理に興味をお持ちの方に広く知っていただけますと幸いです。継続して受信希望のある方は、直接送付いたしますので、末尾「連絡先」までご一報ください。

また、Facebook の **フォロー/いいね!** もぜひお願いいたします。

Facebook 一般社団法人日本生産管理学会関西支部 のページ

<https://www.facebook.com/jspmkanasaishibu/>

★内容に関するご意見・ご質問也大歓迎です。



本日の内容は以上です。

発行: 日本生産管理学会関西支部

連絡先: 葛西恵里子(ekasai@hi-ho.ne.jp)

\*このメールは日本生産管理学会関西支部会員および学会内外の希望された方へ配信しています。

また、このメーリングリストに登録の各位のアドレスは、生産管理学会のリストと同期できません。

アドレス変更をされる場合は、上記連絡先までご一報ください。